

昭和二十二年六月十二日 第三種郵便物認可
令和五年五月十三日発行（毎月一回十三日発行）
定価 五〇〇円

第980号

高知

龍

高 知 道 會
龍 跳 書

第七十九卷

6

月 号

町田碧峰書

論心酒一尊

此君之子也

論心酒一尊

蜀素帖

米芾

無逆。興振古書同岸幘。湛々貝區無底沚。可怜點終不易。枉駕殷勤尋漫仕。
与に古書を握り 岸幘を同じくす。 淹明 婦党 初めより相い慕い、濯髮洒心 處を易えんと求む。翻々たる遼鶴雲中侶。土苴庭鳴那一顧。邇(業)來器業何深至。
 無逆。興振古書同岸幘。湛々貝區無底沚。可怜點終不易。枉駕殷勤尋漫仕。
那ぞ一顧せん。邇來 器業は何ぞ深く至れる、湛々たる貝区 底沚無し。怜れむ可し 一点 終に易えず、駕を枉げて殷勤に漫仕を尋ぬ。
 無逆。興振古書同岸幘。湛々貝區無底沚。可怜點終不易。枉駕殷勤尋漫仕。
那ぞ一顧せん。邇來 器業は何ぞ深く至れる、湛々たる貝区 底沚無し。怜れむ可し 一点 終に易えず、駕を枉げて殷勤に漫仕を尋ぬ。

蜀素帖

米芾

蜀で織られた絹に書かれた自作の詩巻である。末尾に「元祐戊辰九月廿三日溪堂米黻記」とあり、元祐三年（一〇八八）に、当時、湖州の知事であつた林希の招きを受けてその任地に遊んだときに書かれたもので、米芾三十八歳の書である。荒い絹地にしかも鳥絲欄が施されているので、書にいくぶんの気負いと慎重さがうがえるが、線が澄みきつている。

前田秀華書

山勢西來斷江流北去平萬家深樹裏聞是吉州城

大崎花梢書

東風初急潮生江
人靜夜深平津
花梢書

山勢西來斷江流北去平萬家深樹裏聞是吉州城

梅 川 桂 龍 書

何
達
書
鄉
處

きよつうじょ
何れの處にか達せん

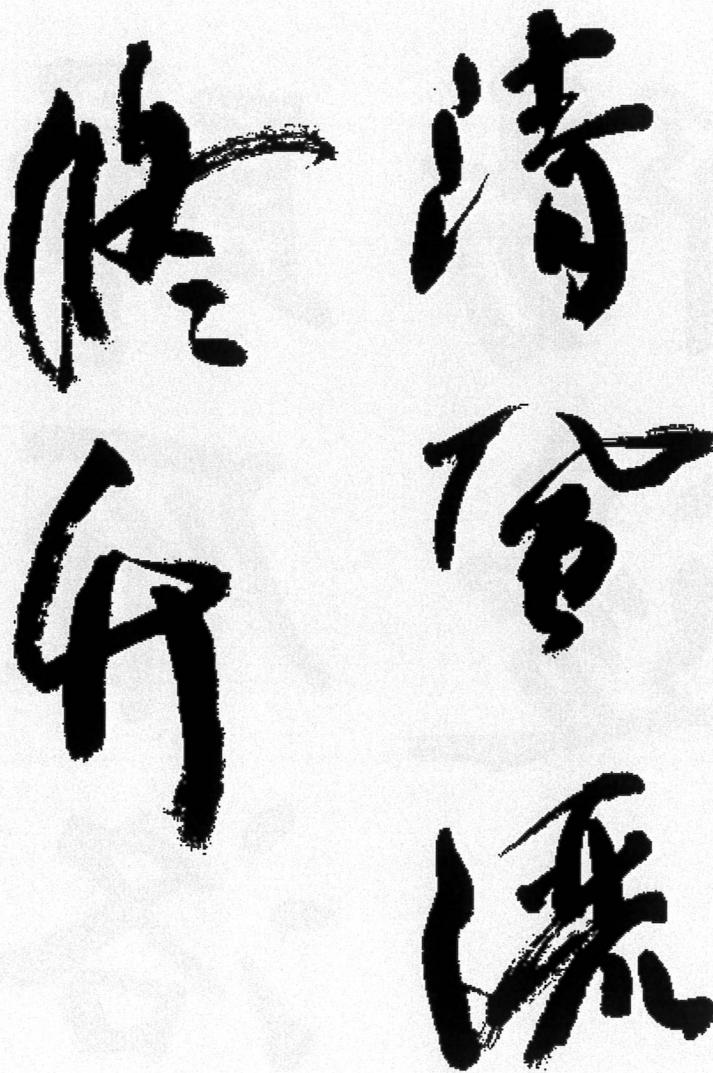
5月20日締切

梅 川 桂 龍 書

陽 彌
邊 雁
洛

帰雁
洛陽の邊

福 原 曉 雲 書

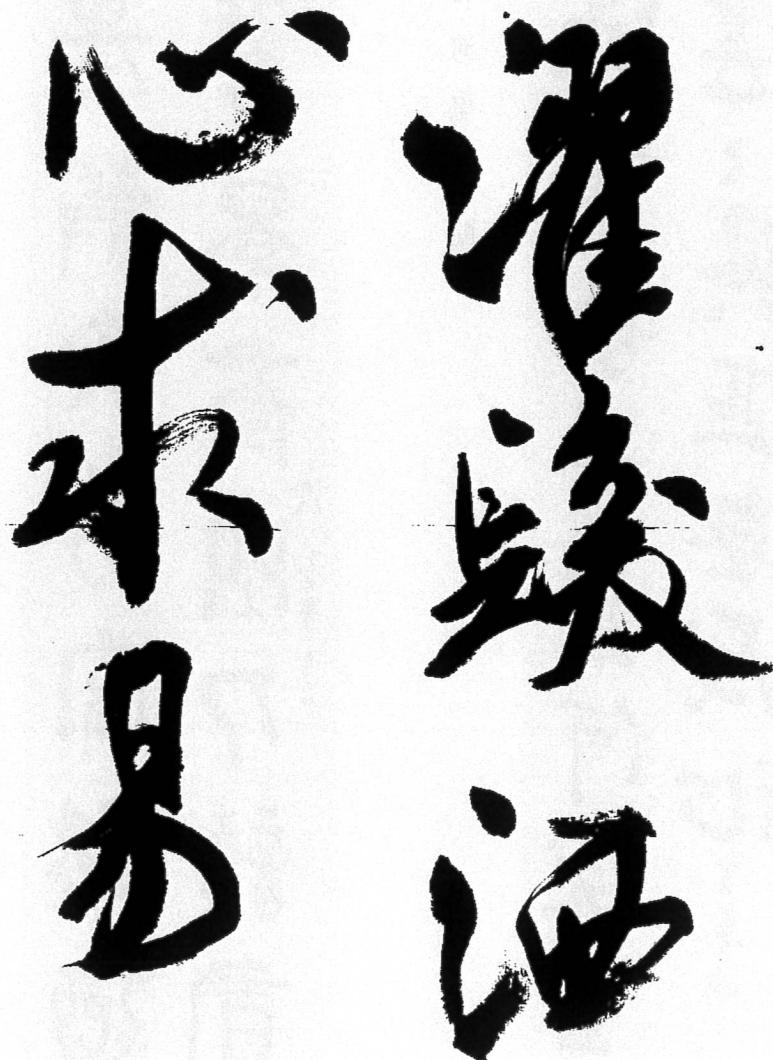


せいふうしゅうとうにせうぐ

福原曉雲臨

蜀素帖

濯髮酒心求易



暮靄波靜窗饌酒
平景齋門刀讀書

澄翠

岩河里華臨

述業未嘗業何深至
堪之具區無底訖

至華時

門田惠子臨

首三日一到可修
十月拂君將客入修
門田惠子臨

弘田賀峰臨

固義理之爲極以矣
走之無事無事

門田惠子臨

枝拂
御覽自立書量書真墨

蟹乃細也
陰蓄光明易陵星

寧本是は秋江冬花
玉符朱律年三圓

善信
在經行
立之義
金剛發生

圓成初音教隆
不勒焉

十月柿君將參入院

而玄未待是已望

興擇古書同岸情深明

屢黨初相慕灌

玄子詩

丸田宏子

中平美峰

岡林邦心

西山極山 大石千施

苟以深傳極是文章
而象限何東洋矣
矣風流

忽被相忘已銷陶尔御
香雨累及左衛士

十月五日義之忽至或

情甚深之同不可至

陰陽寔乎天地而難窮

者以其形也

志津

与世爭能以齊拉之
之感業片言勤

那代詩

鈴木輝代

川崎志津

岩谷紅花

小笠原広人

氏原美泉

条幅当選作品 福原曉雲 選評

★天位

大石千施君||作品明るく布置章法良く流れている。
西山極山君||やさしい懷素千字文。よく云えばあとは筆力ですね。

岡林邦心君||大字は墨量を多く小文字は少なく、まじめ中平美峰君||渴筆を意識して一貫性のある作品である。
筆の回転で筆圧に注意してね。

丸田宏子君||この作品も前者同様だがこれはこれとして良いのではないでしょうか。

★地位

氏原美泉君||筆を吊つて良い回転ができる、ただし落款左中心へ。
小笠原広人君||墨量も良く、筆圧も利いて力強いです。
岩谷紅花君||筆をよく吊つて強弱を意識して下さい。

★人位

川崎志津君||この級の人であらず、かなり達者な運筆で今後が楽しみです。但し、落款に臨を入れて下さい。
鈴木輝代君||作品は力強く書いています。落款は左中心へ小さく。

作品は毎月20日必着
(必ず守って下さい)

▷ 次回審査会 ◇

5月の審査は21日(日曜)午前9時30分に開始します。審査会場は高知城ホールです。

※審査終了後、龍跳展下見会の予定です。

静和

寂敬

中学一年課題　廣末幽念　書

放学

送校

調色

和の

小学五年課題 隅田亘心書

合乘

いり

葉わ
か

小学三年課題

大原桂園書

父
母

心
書

心
書

小学一年・ようち・ほいく課題

市原處艸書

か
な
こ

学校名		私	た	ち	の	体	の	動	き	と	心	の	動
年	六	き	は	、	密	接	に	関	係	し	て	い	ま
級段		例	え	ば	、	私	た	ち	は	悲	し	い	と
氏名		に	泣	く	、	樂	し	い	と	き	し	い	と
		う	よ	う	、	心	の	動	き	に	笑	う	と
		い	う	う	、	動	き	が	体	の			。
		動	き	に	表	れ	ま	す	。				

学校名	「枕草子」は、作者の清少
五年	納言が心に感じたことを自由に書き記した作品です。
級段	この作品の初めに、清少
氏名	自分の思いをつづつてあります。

学校名	何についての新聞にす るか、どんな話題をのせ るか、だれに読んでもら いたいなどを考えて、 作りたい新聞のイメージ									
四年										
級段										
氏名										

学校名	は	一まを回して遊ぶこと
年	むかしかから世界中で	行われてきました。長い
級段	間、親しまれるうちに、	かさねられてきました。
氏名	さまざまなくふうがつみ	かさねられました。

がっこう	お い	赤 い	み の	色 は	ミ ニ
ねん	が し	ト マ	先 の	、 、	ト ト
だ ん	ま し	ト と	ほ う	み ど り	マ ト
きゅう うん	た 。	同 じ	に に	色 で す。	の み
なまえ					

がっこう	ま せ ん	た な に	く ろ を	く ま ん か
一 ねん				
きゅう うん				
なまえ				
	も	あ	け	ま
				し
	あ			いふ、
	り			



~~~~~ 第66回 龍跳書道展について ~~~~

龍跳書道会長 福原 晓雲

龍跳書道展執行委員長 梅川 桂龍

各位

龍跳書道展も回を重ね、66回展を迎えることとなりました。については下記をご熟読の上、出品をご希望の方は期日を厳守の上、出品票の提出を願います。

~~~~~ 第66回 龍跳書道展要領 ~~~~

会期…令和5年7月11日(火)～同7月16日(日)

9:00～17:00 (最終日は15:00迄)

会場…県立美術館 県民ギャラリー

出品資格…出品希望者 (今回は資格は問いません)

大きさ…特に制限しない。

形式…額、枠、屏風、軸など自由。本表装であること。

参加料…8,000円

出品点数…1人1点とする。

出品票と…隅田亘心 [〒781-1501 吾川郡仁淀川町大崎133-1]

参加料の納入 又は福原会長に**6月25日(日)**までに提出のこと。

搬入…7月10日(月)午前9時～12時

搬出…7月16日(日)午後3時(集合・2時30分)

懇親会…(未定)

その他…作品は各自表装店に手配して下さい。

- 出品票の釈文欄は書いた文字を楷書でていねいに書いてください。

(出品票は次号に載せます)

※主催/龍跳書道会

後援(予定) /高知新聞社・高知放送・NHK・テレビ高知・

高知さんさんテレビ

協賛/幽玄斎・湖筆堂



(一・二段目) 前田秀華 選評
澄翠君は手馴れた筆致で暢達の作。

紅子君は線質丸く力まず樂なところが佳。

恵花君は線強く、大らかな呼吸。

智子君はゆつたりと落ち着いた作品。

令泉君は思い切りよく、伸びやか。

清園君は筆致に味わいあり。

(二・三段目) 廣末幽念 選評
孝北君は明るくよく筆が動いている。

美賀君は手慣れた字形で紙面が明るい。

康華君は細線であるが、線に骨力があります。

由香君はていねいな運筆で線に深さがある。

恵泉君はおだやかな線で好感がもてる。

(三・四段目) 塚地桂峰 選評
知勢子君は筆力あり、伸び伸びとした作。

英子君ははじめな作。

仁実君は伸びやかで明るい作。

心春君はまじめな書、まとまりも良い。

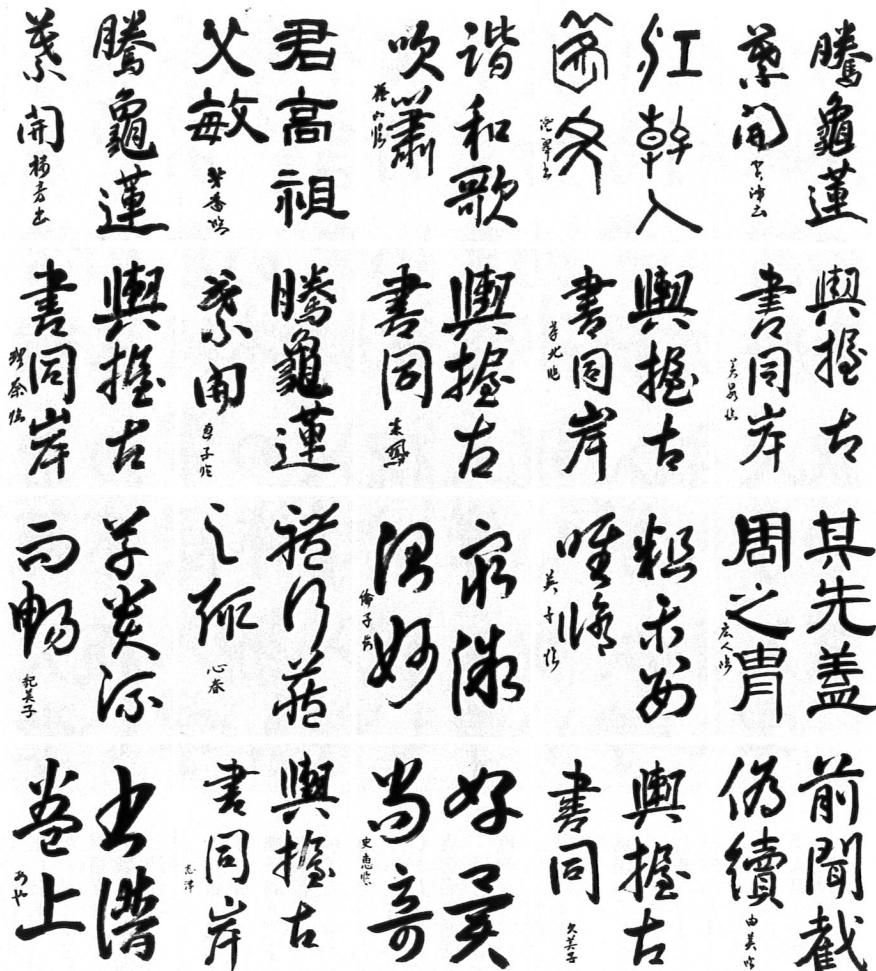
由美君は運筆良く筆力もあり。

花穂君は堂々とした作。

(四段目) 岡林邦心 選評
美香君は紙面にうまくまとめて良い。

悦枝君は明るく仕上げているが、一字目と二字目に少し元気がほしい。

志津君はていねいで明るい。落款に注意(作品と同じ筆で)。



(一・二段目) 賀峰君ハタケ君 二段目 風を忠実にとらえ一紙貫通の作。澄翠君セイツイ君 強い線の中に変化あり見て楽しい書。

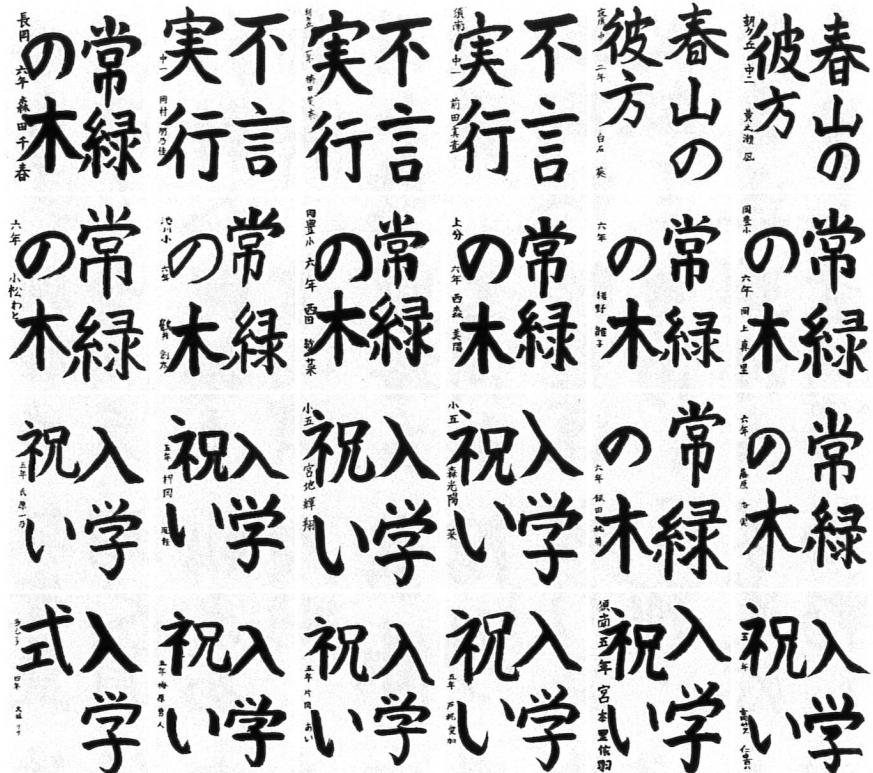
極山君キクサン君 墨量豊かで安定した臨。芳香君ブカク君 余白が活き、安定感あり。桜芳君サクラブカク君 力みなく流れもあり佳。美泉君ミヅスイ君 さわやかで、自然な流れあり。

(二・三段目) 野島桂山ノシマケイサン 選評 孝北君コウヒキ君 純実な書きぶりに好感がもてる。朱鳳君スイホウ君 大胆な筆致で大らかさがある。恵子君エイコ君 伸び／＼として作品に変化理奈君リナ君 線質良く安定している。

広人君ヒロト君 力みなく伸びやかな作。

(三・四段目) 武内美仁ムシロミチ君 選評 英子君エイコ君 ゆつたり五字が納まつて余裕の作。久美子君クミコ君 線質、骨格、バランス、すべて佳作。

(四段目) 佐々木港花ソソキハグ 選評 史惠君シイチ君 線に強さがあり丸くて良い。終筆を注意。志津君シヅ君 流れ良い。一行目をもう少し下げて下さい。あや君アヤ君 二文字が難になつてますがあやがあります。



(一段目) 中学部

大八木洋女

選評

屈葵君 || 線に力があります。
(一・二・三段目) 小学六年

西山極山
茉奈君 || 文字通り立派です。

選評

朋乃佳君 || 力み無く誠実な作品です。
千春君 || 名前と共によくまとめてすばらしい。

選評

紗菜君 || ゆつたりと落ちつきのある作品。
創太君 || のびやかに書けていますが「の」の字最後、

選評

美陽君 || ゆつたりと落ちつきのある作品。
わと君 || 大きくのびやかに書けています。

選評

杏実君 || 筆をじようずに使っています。この調子でがんばつて。

選評

桃萌君 || ていねいに書けています。
(三・四段目) 小学五年

中平美峰

選評

陽菜君 || 一段目でできました。
輝翔君 || 「入」「学」が力強く書けています。

選評

風佳君 || しつかり書けました。
一乃君 || じょうずに書けています。

選評

仁貴君 || はじめに書けました。
里依羽君 || 元気良く書けました。

選評

愛加君 || のびのびと書けました。
あい君 || 良くまとまっています。

選評

勇人君 || 力強く書けました。
(四段目) 小学四年

選評

リサ君 || ゆつたり書けています。

選評

大原桂園

選評



(一・二段目) 小学四年

來音君||しつかりした字です。

蒼月君||大らかに書けています。

詩乃君||明るく、良くまとまっています。

結花君||落ちついて書けています。

こころ君||力強くしつかりしています。

速人君||元気があります。

樹君||ていねいに書けています。

(二・三段目) 小学三年

深瀬綠堂

選評

朝陽君||強い線ですが最後までしつかり書いて下さい。

そら君||明るく線も強い。

みお音君||のびのびとして力強い。

舜翔君||体がよく動いてすべらしい。

湊君||しっかりと筆づかいです。がんばって書いて下さい。

(三段目) 小学二年

奥堂皓月

選評

太希君||力強くしつかり書いています。

さゆき君||思いきりよくしつかり書いています。

芳尚君||力強く堂々と書いています。

ともき君||のびのびと書いています。

心遙君||力強く形もよく書いています。

りいな君||ていねいに書いています。

(四段目) 小学一年・ようちはいく

河村容舟

選評

はるか君||かたらづよくかけています。

かほ君||おおらかにしつかりかけています。

あやと君||げんきに書いています。

のぞみ君||かたちよくまとまっています。

硬筆優秀作品

久礼浦ノ内 中平千友 美島乙世花

藤沢一ツ橋
渡部飯田
一翔桃萌

浦ノ内
大谷北
山崎矢野
流依蒼真

長岡
浦ノ内
森田 茂

小学校生活最後の一年です。一年間、自分で課題を決めて、方法を考え、思い出に残る学習記録を作りました。世界に一つだけの、たから物になりますよ。

小学校生活最後の一年です。一年間、自分で課題を決め、方法を考え、思い出に残る学習記録を作りましょう。世界に一つだけの、たから物になりますよ。

春のあたたかい日のこと、わたし舟に二人の小さな子どもを連れ立った女旅人が乗りました。舟が出ようとするどさむらいが一人走ってきて、舟に飛びこみました。

思つて、松井さんは、急に立つた。さすがに運転席から取り出したのは、車にもどりました。

小学校生活最後の一年です。一年間、自分で課題を決め、方法を考え、学習記録を作りましょう。世界に一つだけの、たかう物になりますよ。

春のあたたかい日のこと。
わたし舟に二人の小さな子と
もを連れた女の旅人が乗りました
した。舟が出ようとすると、
さむらいが一人走ってきて、
舟に飛びこみました。

かたをすばめてつ立
ていた松井さんは、何
を思いついたのか、急い
で車にもどりました。運
転席から取り出したのは
あの夏みかんです。

かたをすほめてつ
ていた松井さんは、
を思ついたのか、急
て車にもどりました。
転席から取り出したのは、
あの夏みかんです。

小学校生活最後の一年で、自分で課題を決め、方法を考え、思い出に残る学習記録を作りました。世界に一つだけの、たから物になりますよ。

春のあたたかい日のこと。
わたし舟に二人の小さな子どもを連れた女の旅人が乗りました。
した、舟が出ようとしているが一人走ってきて、
舟に飛びこみました。

かたをすほめてつ
ていた松井さんは
を思ついたのか、急い
て車にもどりました。
転席から取り出したのは、
あの夏みかんです。

きつつきは森中の木
の中からえりすぐりの
木を見つけてきてかん
ばんをこしらえました。
かんばんにぎさんだお店
の名前は、こうです。
長岡小三、五〇、森田実咲

上分 越知
西森 藤野
美陽 敬心

浦ノ内 氏宮地 輝翔乃

須崎 秦
松玉城
菜乃遙音

上ノ加江
森田政岡 桃加
実咲

硬筆優秀作品

浦ノ内 宮地 須南
田中 碧翔

浦ノ内 正木 芳尚
すさき 田村 さ雪

おち
すさき ふじざきかの
こんどうすず

おおのごう やまむらみおり
うらのうち やまおかみづき

日下 長岡 小笠原 湊
井川こはく

きつつきは、森中の木
の中から、えりすぐりの
木を見つけてきて、かん
ばんをこしらえました。お店
の名前は、こうです。

「春風が
ているな。竹やぶも
雪もふきのとうも
みんなこまつて
春風、おきなさい。」

「春風が
ていろな。竹やぶも
雪もふきのとうも
みんなこまつて
春風、おきなさい。」

「春風が
ていろな。竹やぶも
雪もふきのとうも
みんなこまつて
春風、おきなさい。」

「春風が
ていろな。竹やぶも
雪もふきのとうも
みんなこまつて
春風、おきなさい。」

長岡 押岡 息吹
竹内かなこ

あそぶ
かみぶん
あそぶ
たかはし
よしむらはるか
いぶき
よしむらはるか
あそぶ

あそぶ
あそぶ
あそぶ
あそぶ
あそぶ
あそぶ
あそぶ

あそぶ
あそぶ
あそぶ
あそぶ
あそぶ
あそぶ
あそぶ

あそぶ
あそぶ
あそぶ
あそぶ
あそぶ
あそぶ
あそぶ

あそぶ
うらの内
よしおかまひろ
まつさかのぞみ
あそぶ

あそぶ
あそぶ
あそぶ
あそぶ
あそぶ
あそぶ
あそぶ

あそぶ
あそぶ
あそぶ
あそぶ
あそぶ
あそぶ
あそぶ

あそぶ
あそぶ
あそぶ
あそぶ
あそぶ
あそぶ
あそぶ

第941回 競書成績

○印規定・随意共通昇級

条幅

審査 福原 晓雲

(※印写真版)

★推薦

★天位

★地位

※小笠原弘人
※氏原美泉
※大八木洋紅人
市原田昭生
原田村紹
心生艸女花

※岩谷千施
※岡山極
※丸田峰
※田賀峰
※弘田賀

※江西澄翠
※岩河里華
※門田惠子
※弘田賀

※川崎志
笠原木多
輝嘉代津

藤田横山広横浜岡山大高橋今井政幽
原村山本田崎林大平松澤本水田要江竹
朱和桂心秋仁洋紫桜隆美圭春世沙津葉
鳳子華春櫻美堂翠陽芳志淳和津葉子里
須山道岩崎吹悠竹雅舟月山道

東旭佐山越旭南須旭波久須久須山須
洋筆川田知筆国崎筆介礼崎礼南田崎

弘浜矢岡大岩西野市中深奥野水河西
田崎野木原河里極桂空桂堂臣仁園
賀洋峰空桂堂臣仁園華山山女艸峰堂
須山洋紅月花子

多久旭山越越仁大旭山高旭山池越山久吾須久安吾山山壅佐川礼加南桑筆知
ノ礼筆田知知淀野筆田知筆田川知田礼桑崎礼芸桑田川礼佐川礼加南桑筆知
郷川見

芝雀山大池岡大西平田丸別吉片横門山松山中岩崎高橋西林田堅西森令泉
田崎山崎村田役田岡中松山中村里仁翠西林田堅西森令泉
春碧旭千芳雄紫芳桂和宏美深政桂紅風子翠西林田堅西森令泉

琴泉峰施春山陽香草子佐美德華子佐美德華子佐美德華子佐美德華子佐美德華
須佐川石筆筆洋礼淀川利谷大野見
淀南崎川石筆筆洋礼淀川利谷大野見

吉武坂西中永政光幽絢由康雅子香華
須佐川石筆筆洋礼淀川利谷大野見
坂西中永政光幽絢由康雅子香華

★五段

須佐川石筆筆洋礼淀川利谷大野見
須佐川石筆筆洋礼淀川利谷大野見

須佐川石筆筆洋礼淀川利谷大野見
須佐川石筆筆洋礼淀川利谷大野見

須佐川石筆筆洋礼淀川利谷大野見
須佐川石筆筆洋礼淀川利谷大野見

須佐川石筆筆洋礼淀川利谷大野見
須佐川石筆筆洋礼淀川利谷大野見

須佐川石筆筆洋礼淀川利谷大野見
須佐川石筆筆洋礼淀川利谷大野見

★二段

須佐川石筆筆洋礼淀川利谷大野見
須佐川石筆筆洋礼淀川利谷大野見

須佐川石筆筆洋礼淀川利谷大野見
須佐川石筆筆洋礼淀川利谷大野見

須佐川石筆筆洋礼淀川利谷大野見
須佐川石筆筆洋礼淀川利谷大野見

須佐川石筆筆洋礼淀川利谷大野見
須佐川石筆筆洋礼淀川利谷大野見

須佐川石筆筆洋礼淀川利谷大野見
須佐川石筆筆洋礼淀川利谷大野見

須佐川石筆筆洋礼淀川利谷大野見
須佐川石筆筆洋礼淀川利谷大野見

規定

審査 前田 秀華

★師範

須佐川石筆筆洋礼淀川利谷大野見
須佐川石筆筆洋礼淀川利谷大野見

須佐川石筆筆洋礼淀川利谷大野見
須佐川石筆筆洋礼淀川利谷大野見

須佐川石筆筆洋礼淀川利谷大野見
須佐川石筆筆洋礼淀川利谷大野見

須佐川石筆筆洋礼淀川利谷大野見
須佐川石筆筆洋礼淀川利谷大野見

須佐川石筆筆洋礼淀川利谷大野見
須佐川石筆筆洋礼淀川利谷大野見

須佐川石筆筆洋礼淀川利谷大野見
須佐川石筆筆洋礼淀川利谷大野見

★六段

審査 廣末 幽念

須佐川石筆筆洋礼淀川利谷大野見
須佐川石筆筆洋礼淀川利谷大野見

須佐川石筆筆洋礼淀川利谷大野見
須佐川石筆筆洋礼淀川利谷大野見

須佐川石筆筆洋礼淀川利谷大野見
須佐川石筆筆洋礼淀川利谷大野見

須佐川石筆筆洋礼淀川利谷大野見
須佐川石筆筆洋礼淀川利谷大野見

須佐川石筆筆洋礼淀川利谷大野見
須佐川石筆筆洋礼淀川利谷大野見

出品票の名前は楷書ではっきり書いて下さい。

第874回 毛筆成績

○印は昇級

小学部

毛筆六年

審査 西山 極山

★特待生

長岡 森田千春

★八段

岡豊 岡上真里

★七段

長岡 猪野雛子

★六段

上分 西森美陽

★五段

須崎 谷口彩心

★四段

岡豊 長岡

★三段

池川 鶴井創太

★三段

馬路 小松わと

別府 藤原あみ

越知 片岡絢女

★二級

長岡 一ツ橋

長岡 飯田桃萌

★三級

長岡 野崎啓斗

★九級

須崎 一ツ橋

須崎 一ツ橋

★新規

池川 中平 美峰

★八段

多ノ郷 森光陽菜

★七段

新莊 浦ノ内

鍋島 宮地輝翔

須崎 永尾庵

★六段

長岡 押岡風佳

長岡 高芝仁貴

長岡 弘田美結

★五段

長岡 氏原一乃

長岡 朝比奈来夢

須崎 上分

須崎 二宮嘉奈子

須崎 森岡快晴

須崎 上分

須崎 朝比奈来夢

★四段

須崎 戸梶愛加

★三段

須崎 片岡あい

★二段

附属 三本晴士

毛筆四年

審査 大原 桂園

多ノ郷 大城リサ

★六段

須崎 前田來音

須崎 小松のぞみ

須崎 安田悠成

須崎 梅原百叶

須崎 松田菜々叶

須崎 谷口桜心

須崎 上分

須崎 安田悠成

★四段

須崎 川渕結衣

★三段

須崎 梅原勇人

★二段

附属 秦

一ツ橋 玉置はる

須崎 田村拓海

★五段

長岡 上分

長岡 田なべり音

須崎 上分

須崎 なぎ本きい

須崎 竹内陽南子

須崎 長岡

須崎 竹内陽南子

須崎 前田來音

須崎 安田悠成

★四段

須崎 川渕結衣

★三段

須崎 梅原勇人

★二段

附属 江頭咲良

毛筆三年

審査 深瀬 緑堂

小高坂 川西康介

★五段

長岡 ○溝渕蒼功

長岡 ○久保勇惺

夜須 西村朝陽

夜須 佐古 田村けんご

★三段

夜須 佐古 田村けんご

★二段

夜須 佐古 田村けんご

★一段

附属 夜須 ○清藤蘭

吾桑 ○吉門蒼馬

吾桑 ○西内明利

★五級

長岡 ○溝渕蒼功

★八級

長岡 ○久保勇惺

長岡 ○溝渕蒼功

長岡 ○久保勇惺

長岡 ○久保勇惺

長岡 ○久保勇惺

長岡 ○久保勇惺

長岡 ○久保勇惺

★十級

長岡 ○久保勇惺

★九級

長岡 ○久保勇惺

★八級

附属 吾桑 ○宮崎穂花

吾桑 ○吉門蒼馬

吾桑 ○西内明利

★五級

長岡 ○溝渕蒼功

★八級

長岡 ○久保勇惺

★十級

長岡 ○久保勇惺

★九級

長岡 ○久保勇惺

★八級

附属 吾桑 ○宮崎穂花

吾桑 ○吉門蒼馬

吾桑 ○西内明利

★五級

長岡 ○溝渕蒼功

★八級

長岡 ○久保勇惺

★十級

長岡 ○久保勇惺

★九級

長岡 ○久保勇惺

★八級

附属 吾桑 ○宮崎穂花

(出品票) 低学年の生徒名も5字迄に。出来るだけ漢字を使用して下さい。

のり代	★三級	長岡	須崎	須南	★三段	もうひつ二年
5年 6月 規定	★二級	長岡 豊 ○島村心遥	多ノ郷 太田朋希	田正木芳尚	西村太希	審査 奥堂 皓月
地名	★二級	長岡 竹内伽葉子	押岡息吹	須崎 南 藤崎 菜央	毛利こ花	
氏名	★六級	○森光れんたろう	上分 ○よしむらはるか	須崎 金堂すず	秦十級 編入 清家逢生	多ノ郷 ○山村あいり
段級	★三級	多ノ郷 ○森光りいな	★二級	須崎 河村 容舟	★新規	★八級
のり代	★三級	須南	須南	審査 河村 容舟	十級 編入	多ノ郷 ○山村あいり
5年 6月 隨意	★六級	○森光れんたろう	上分 ○よしむらはるか	須崎 金堂すず	もうひつ一年	★六級
臨出典名	★三級	吾桑 ふたば ○松坂のぞみ	吾桑 後藤和葉	審査 河村 容舟	★新規	多ノ郷 ○山村みおり
のり代	★七段	長岡	浦ノ内	長岡	★九段	★九級
5年 6月 隨意	★八段	上分 長岡 猪野雛子	須崎 久保田勇乃介	浦ノ内 森田沙千春	久礼 中平千友	多ノ郷 ○はしだかほ
氏名	★八級	西森美陽 岡本大睦	谷口彩心	浦ノ内 日浦靖良	審査 森本 寿山	多ノ郷 ○山村みおり
段級	★七段	安井風葵子	池田綾乃	浦ノ内 宮本心太	硬筆六年	★九級
のり代	★八段	大	大	浦ノ内 日浦靖良	久礼 中平千友	多ノ郷 ○はしだかほ
5年 6月 隨意	★三段	上ノ 加江	上ノ 加江	浦ノ内 寺田 永尾	審査 森本 寿山	多ノ郷 ○はしだかほ
臨出典名	★二段	浦ノ内 田中日向	浦ノ内 飯田桃萌	岡豊 西田紗菜	硬筆六年	多ノ郷 ○はしだかほ
のり代	★二段	大	睦	長岡 瀬庵	久礼 中平千友	多ノ郷 ○はしだかほ
5年 6月 隨意	★二段	大	睦	浦ノ内 浜田 龍暉	硬筆六年	多ノ郷 ○はしだかほ
氏名	★二段	大	睦	浦ノ内 濱田 健琉	久礼 中平千友	多ノ郷 ○はしだかほ
段級	★二段	大	睦	浦ノ内 岡田 侑晟	硬筆六年	多ノ郷 ○はしだかほ
のり代	★二段	大	睦	浦ノ内 岡田 侑晟	久礼 中平千友	多ノ郷 ○はしだかほ
5年 6月 隨意	★二段	大	睦	浦ノ内 岡田 侑晟	硬筆六年	多ノ郷 ○はしだかほ
氏名	★二段	大	睦	浦ノ内 岡田 侑晟	久礼 中平千友	多ノ郷 ○はしだかほ
段級	★二段	大	睦	浦ノ内 岡田 侑晟	硬筆六年	多ノ郷 ○はしだかほ

第64回 硬筆成績

○印は昇級

筆・硯・墨・古法帖・墨液・画仙紙
書道用具萬般乞来店



高知市南宝永町14-18

TEL (代) (882) 1394番

夜間・TEL (882) 1392番

低学年の生徒名も5字迄に。出来るだけ漢字を使用して下さい。

のり代	須崎	★二段	秦須南 田村さゆき	浦ノ内 正木芳尚	大谷北 十級編入	長岡 越知○大原ほのか	★九級	長岡 長岡○○○溝瀬倉功	★八級
5年 月 毛 筆	須崎	★三段	審査 片岡亞季紗	審査 西村太希	木下陽智 植野あらた	小笠原湊 北村日和	新規	久保勇惺 ○大谷ゆづき	
校 名	須崎	★四級	こうひつ二年 久礼松山まりん	長岡 多ノ郷 森池 太坂 光り ゆり いなま 川太田 本朋希和	越知 ○○藤崎 宮脇治 かの 長岡 多ノ郷 池 太坂 本朋希和	久礼 倉下 かな る 上ノ 加江 ○吉原 あやと	★三級	浦ノ内 浦ノ内 内藤田 いづき 江ノ口 下村亜弥 衣 浦ノ内 森田わか な	★初段
保 学 年	須崎	★五級	土佐山 澤田 鈴	土佐山 澤田 鈴	土佐山 澤田 鈴	土佐山 澤田 鈴	土佐山 澤田 鈴	土佐山 澤田 鈴	土佐山 澤田 鈴
氏 名	須崎	★六級	吾桑 長山ゆうな	吾桑 長山ゆうな	吾桑 長山ゆうな	吾桑 長山ゆうな	吾桑 長山ゆうな	吾桑 長山ゆうな	吾桑 長山ゆうな
段 級	須崎	★七級	審査 石川 美水	審査 石川 美水	審査 石川 美水	審査 石川 美水	審査 石川 美水	審査 石川 美水	審査 石川 美水
のり代	須崎	★八級	須崎 金堂すず	須崎 金堂すず	須崎 金堂すず	須崎 金堂すず	須崎 金堂すず	須崎 金堂すず	須崎 金堂すず
5年 月 硬 筆	須崎	★九級	浦ノ内 なかじまあやと 朝倉根口このは	浦ノ内 なかじまあやと 朝倉根口このは	浦ノ内 なかじまあやと 朝倉根口このは	浦ノ内 なかじまあやと 朝倉根口このは	浦ノ内 なかじまあやと 朝倉根口このは	浦ノ内 なかじまあやと 朝倉根口このは	浦ノ内 なかじまあやと 朝倉根口このは
校 名	須崎	★新規	新莊 朝倉 植野 あおい	新莊 朝倉 植野 あおい	新莊 朝倉 植野 あおい	新莊 朝倉 植野 あおい	新莊 朝倉 植野 あおい	新莊 朝倉 植野 あおい	新莊 朝倉 植野 あおい
段 級	須崎	★初段	藤沢 ○渡部えいと	藤沢 ○渡部えいと	藤沢 ○渡部えいと	藤沢 ○渡部えいと	藤沢 ○渡部えいと	藤沢 ○渡部えいと	藤沢 ○渡部えいと
のり代	須崎	★初段	藤沢 ○渡部えいと	藤沢 ○渡部えいと	藤沢 ○渡部えいと	藤沢 ○渡部えいと	藤沢 ○渡部えいと	藤沢 ○渡部えいと	藤沢 ○渡部えいと



★九級

浦ノ内
○よしおかまひろ

★十級

吾桑
山本ゆきの

★新規

ふたば
十級編入
後藤和葉

(唐庚 「醉眠」)

令和五年七月号からの規定課題

山 静似太古

日長如小年

山静かにして 太古に似たり

日長くして 小年の如し

餘花猶可醉

好鳥不妨眠

余花 猶お 酔うべく
好鳥 眠り を妨げず

世味門常掩

世味 門 常に掩い

時光簾已便

時光 簾 已に便なり

夢中頻得句

夢中 頻りに句を得たるも

拈筆又忘筌

筆を拈れば 又 筋を忘る

山中に住んでいると、静かでまるで大昔の世界にいるのかと思ってしまう。

日は長く、一日が一年のように感じられる

春の名残の花がまだ咲いており、酔っぱらうにはびつたりだ。

かわいい鳥のさえずりは、うたた寝の邪魔にはならない。

俗世間のことには興味がない、出かけていくことも客が来ることもないで門はずつと閉まっている。

時節には少し早いが、もう夏用の竹の敷きござを使っている。

夢の中ではずいぶんと句が浮かんだのに、起きて筆をじぶんと、もう忘れてしまっていた。

〔大意〕

連絡・問い合わせ・送り先等

新規入会申込と会費の送金先

「龍跳誌」冊数変更の通知先

〒781-1501 吾川郡仁淀川町大崎一三一一一

隅田亘心

龍跳書道会

振替口座番号
01690-3-31925

電話 (〇八八九) 三五一〇九七一 番

月例作品の送り先

〒783-0081 南国市片山四九〇

西山極山

電話 (〇八八八) 八六五一八八五七番

「龍跳誌」の内容について

〒781-7412 安芸郡東洋町河内二〇四

福原暁雲

電話 (〇八八七) 二九一二六五〇番

・編集についての連絡先

〒785-0010 須崎市鍛治町六一八

江西澄翠

電話 (〇八八九) 四二一三〇六七番

・送本についての連絡先
(冊数の相違等については当方くじ連絡下さい。)

〒785-0055 須崎市大谷二〇四

野中恵花

電話 (〇八八九) 四七一〇七二一 番

あとがき

○米大リーグ、エンゼルスの大谷選手は日本ハム当時、本人は二刀流で自信を持っていた。

ブームは前代見聞的な見方であつたが今度の世界大会で大谷選手は二刀流を果たし、日本チームのリーダーとなり、野球に关心もなかつた人々までを引き付けており毎日TVで出ているのが現状だ。

○高知市文化プラザ「かるぽーと」が1年ぶりに改修工事を終え、再開している。5月2日から第30回県美術家協会展・続いて5月27日から第75回高知市展の開催へと続く。○5月号のあとがきで隅田亘心さんが記した通り、秋の昇段試験も、師範昇格試験を実施していく事になりました。準師の皆様頑張つて下さい。

○準師に昇格したから、師範はまだ早い、師範をとつたからと云つて安心するものでなく、会員の推進と指導、展覧会「地方展、県展への挑戦」等精進して下さい。お互にがんばりましょう。

部別	締切日	月例競書課題									
		保育	小学校	中学校	半紙規定	一般条幅	部別	締切日			
一年	二年	三年	四年	五年	六年	一年	二年	三年	随意	条幅	締切日
か	こ	父	わか葉	乗り合い	色の調和	学校放送	和敬清寂	任意	任意	任意	六月二十日締切
さ	い	母	葉	わい	の	放送	清寂	意	意	意	七月二十日締切
う	せ	川	天の川	夏の大空	谷川の水	花鳥風月	川上の急流	任意	任意	任意	七月二十日締切
り	み	風	の川	の	水	月	急流	意	意	意	七月二十日締切

会 費 の 送 金 に つ い て

会 費 :半年分 3,000円／1年分 6,000円

1ヶ月の龍跳誌郵送料

(幸便搬送の方は手料不要)

11冊以上は次の計算による。(1ヶ月分)

Ⓐ	1 冊～3 冊	80 円
Ⓑ	4 冊～8 冊	150 円
Ⓒ	9 冊・10 冊	210 円

〈例〉 12冊 $\text{C} + \text{A} = 290\text{円} \times \text{月数}$

17冊 ④+⑤=360円× ”

30冊 $\text{Ⓐ} \times 3 = 630\text{円} \times //$

◎会費と龍跳誌代料は原則として半年分または1年分前納のこと。

◎送金は次の何れかへ：〒781-1501 吾川郡仁淀川町大崎133-1 隅田亘心

⑤送金は次の向むけ
・振替口座番号 01690-3-31925 龍跳書道会
(お問い合わせ) 0889-350971

○月号 (○冊) より○月号まで○ヶ月分
誌代 ○円 / 予料 ○円

と記入のこと。

編集室	福原暁雲
野島桂山	中平美峰
江西澄翠	中平美峰
安芸郡東洋町河内三〇四	電話（六八七）二九一二六五〇
龍跳書道会	電話（六八七）二九一二六五〇
発行所	福原暁雲（本部）
印刷所	須崎市東吉市町二一一六
（有）笛岡印刷所	電話（六八九）四二一〇三四四四